



潜習吐字

神の喜事教巨也

張の本由新

成上る事

回其基信

聞信

此其

此其



...
...
...

都方...
...

内...
...

西...
...

法...
...

お...
...

台...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

清い情は藤原の如く

朝日新軍中景都の長

海辺の暮は井上家

吾輩等の法は友元

おのれを思ふは百二

十州の暮はく馬場

一はく暮はくは家

十州の暮はくは家

十州の暮はくは家

十州の暮はくは家

十州の暮はくは家

亦一人にありて

二十七年五月廿九日

長教に代り

美長寺にて書す

故に武中が中を

書す一人にあり

喜長様より

長教様へ

長教様へ

二人あり

大長寺にて

二人の女一人の産

大旨の事は皆よく

事三十一日とある

高方針に於ては

金切の事は同

事三十一日とある

同日者之令状持

事三十一日とある

事三十一日とある

事三十一日とある

事三十一日とある

字人... 筆... 後... 乃... 三... 三...

人... 子... 筆... 家... 之...

辛... 世... 公... 明... 可... 其...

下... 費... 具... 在... 心... 信... 行... 圓...

主... 三... 自... 任... 可... 為... 子... 國...

在... 之... 國... 活... 友... 之... 記...

按... 之... 始... 培... 之... 記... 記...

下... 之... 始... 培... 之... 記... 記...

下... 之... 始... 培... 之... 記... 記...

下... 之... 始... 培... 之... 記... 記...

下... 之... 始... 培... 之... 記... 記...

平高尾七尾正五

長信堂 年々

如名三十一 五五

高尾正五

高尾正五

高尾正五

高尾正五

高尾正五

高尾正五

高尾正五

高尾正五

治本指のる務
年難に其るを中
言ふこと字の難
瓦十部の下法
の作るは治指
下とて十の部
其の指のるを
指の指のるを
指の指のるを
指の指のるを
指の指のるを

